

～ モニタリングと職種間の連携で、福祉用具の事故を予防 ～

福祉用具の利用中の事故が社会的関心を集めていることから、本会では、事故を予防する活動の普及・啓発を目指して、独立行政法人福祉医療機構の助成を受け、「訪問介護員と福祉用具専門相談員の連携研修」を全国5箇所で開催します。この事業は、福祉用具の事故予防には、福祉用具専門相談員が定期的なモニタリングを確実に実施すると共に、日々ご利用者にサービスを提供する訪問介護員と連携することで、日常に潜む事故のリスクを回避する環境づくりを目指す活動です。同研修では、日頃のサービス提供場面では関係の薄い両職種が、ケアマネジメントの過程でリスク管理という点で連携できるよう、「訪問介護計画」と「福祉用具個別援助計画」を通じてお互いの業務を理解し、連携方法を確認し合うとともに、主にモニタリングのポイントを演習形式で学びあうものです。ぜひご参加ください。

■助成事業／独立行政法人福祉医療機構・平成23年度社会福祉振興助成事業

■主催団体／一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会

■協力団体／公益社団法人関西シルバーサービス協会

■研修内容

事故予防のための適切な利用支援の方法を、講義と演習で学ぶ実践的なプログラム。介護と福祉用具、異なる立場から意見交換をする事で、互いの業務を理解し、リスク管理の技術を獲得できます。

○講義（2時間）／適切なモニタリングの実施と職種間の連携による事故予防

○演習Ⅰ（2時間）／グループ別の福祉用具安全確認トレーニング

○演習Ⅱ（2時間）／グループ別に福祉用具の事故予防を視点とした事例検討

■参加者／定員50名（訪問介護員25名、福祉用具専門相談員25名）

各研修会場によって定員は異なります。参加者は現にサービスを提供している方（サービス提供責任者を含む）を対象とします。

■申込／裏面申込書にて申込書をお送り下さい。申込多数の場合抽選とさせていただきます。結果はFAXにてご連絡をさせていただきます。

開催日：1月24日（火）10：00～17：00

開催場所：大阪府社会福祉会館 301会議室

研修内容：【講義】10：00～12：00 講師：山本 一志

【演習Ⅰ】13：00～15：00 講師：堤 道成

【演習Ⅱ】15：00～17：00 講師：淵上 敬史

締切：1月14日

申込先：公益社団法人関西シルバーサービス協会

〒542-0065

TEL：06-6762-7895/FAX：06-6762-7894 担当：丸山

このモデル研修の実施により、事故予防のための研修方法や、職種間の連携モデルをつくり、高齢者が安心して福祉用具を利用できる環境整備に努めたいと考えています

下記の全国5カ所にて開催します。

○神奈川研修（11/14「ウィリング横浜」）

○千葉研修（11/25「クロスウェーブ船橋」）

○静岡研修（12/20「グランシップ」）

○鹿児島研修（1/21「かごしま県民交流センター」）

○大阪研修（1/24「大阪府社会福祉会館」）

FAX : 06 - 6762 - 7894

関西シルバーサービス協会 行

■お申し込み／下記申込書に所定事項をご記入のうえ、FAXにて上記までご返送ください。

※申込多数の場合、抽選となります。結果はFAXにてご連絡いたしますのでFAX番号は必ず記載下さい。

よみがな			
氏名			
住所	〒		
勤務先			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
訪問介護員経験年数	年	福祉用具専門相談員 経験年数	年

<最寄駅のご案内>

■大阪・梅田方面からお越しの場合

地下鉄谷町線「谷町6丁目」下車
4番出口から谷町筋を南に200m

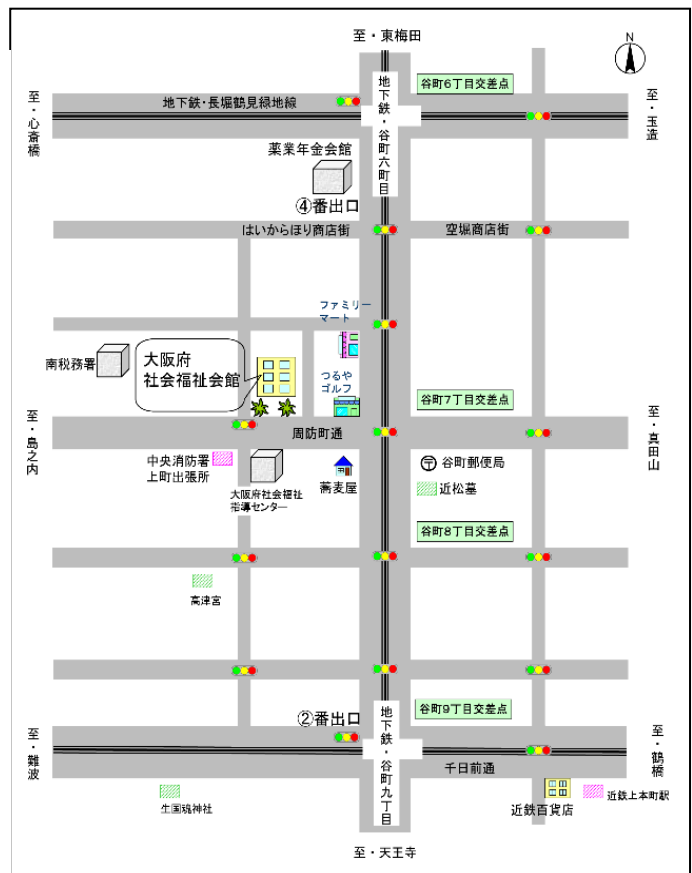
■心斎橋方面からお越しの場合

地下鉄長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」下車
4番出口から谷町筋を南に200m

■なんば方面からお越しの場合

地下鉄谷町線「谷町9丁目」下車
2番出口から谷町筋を北に500m

いずれも谷町筋沿いにある「谷町7丁目」の信号
交差点を西へ50m（つるやゴルフさんが目印
です。）



問合せ先：公益社団法人関西シルバーサービス協会

TEL : 06-6762-7895 / FAX : 06-6762-7894 担当：丸山